

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
安城桜井駅周辺地区

平成23年3月

愛知県安城市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4 - 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	福祉拠点周辺のバリアフリー化	km	0	1.6	1.6	確定		○	あり	1.5	H21年6月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	一部区間の工事の遅れにより、数値目標はわずかに達成されなかったが、今後も整備が確実に行われていく予定であり、目標は概ね達成できたと評価できる。
指標2	鉄道駅の利便性	人/日	3,600	3,700	4,357	確定		○	あり	3,443	H23年1月		桜井駅の南側に新駅「南桜井駅」がH20.6月より開業したため、桜井駅の駅勢圏が分散され、乗降者が減少したと考えられる。	☒ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	桜井駅乗降者数は減少したが、南桜井駅を含めた従前の桜井駅勢圏での人口及び乗降者数は増加している。人口の増加は本地区周辺で著しく、南桜井駅開業以前の桜井駅乗降者数は、この人口増加とあわせ増加傾向にあった。南桜井駅開業により、乗降駅は分散されたものの、乗降者数としては増加しているといえるため、まちづくりの効果は得られたと考えられる。
指標3	複合福祉施設の充足度	km/人	7.9	1.9	1.6	確定		○	あり	4.1	H21年6月		施設の人気が高く、集会所が予約で埋まり、遠方の施設の利用を余儀なくされた。福祉関係利用者の優先予約制度のPR不足が原因と考えられる。	☐ 改善策はそのまま ☒ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	複合福祉施設が計画通り開設され、多くの住民に利用されている。しかし老人クラブの利用者に福祉関係利用者の優先予約制度が浸透していなかったため、数値目標に達しなかった。優先予約制度のPRに努め制度の浸透を図る必要がある。
指標4						確定			あり		H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
指標5						確定			あり		H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

様式4 - その他の数値指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		達成度	1年以内の達成見込み			理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定				H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2						確定				H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定				H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入